

**【開催日時等】**

- 1 開催日時：令和8年2月10日（火） 午後3時から午後4時45分
- 2 開催場所：長野市役所第一庁舎7階 第一・第二委員会室
- 3 出席者：別紙名簿のとおり

**【議事次第】**

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 協議事項
  - (1) 市民意見等の募集（パブリックコメント）の結果
  - (2) 第三期長野地域スクラムビジョンの策定
- 4 意見交換
- 5 閉会

**【議事要旨】**

**2 挨拶（長野地域連携推進協議会会長 長野市 萩原市長）**

令和7年度の第2回長野地域連携推進協議会の御案内を申し上げたところ、皆様大変お忙しい中、御出席賜り御礼を申し上げます。

本年度は、令和8年度を計画初年度とする、第三期長野地域スクラムビジョンについて、圏域内の市町村の皆様の協力を得ながら、策定作業を進めてきた。昨年11月6日に、本年度1回目の長野地域連携推進協議会を開催して、ビジョン案に対して皆様の御意見を頂戴した。また、11月下旬から12月下旬にかけてはパブリックコメントを実施した。

本日は、前回の皆様の御指摘や、パブリックコメントで寄せられた住民の皆様からの御意見を参考に、修正を加えた第三期長野地域スクラムビジョン案を改めてお示しする。皆様に御確認いただき、第三期長野地域スクラムビジョンを決定したいと考えている。

限られた時間ではあるが、長野圏域の更なる発展に向け、忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とする。

**3 協議事項**

- (1) パブリックコメントの結果について

事務局

資料1について説明

（意見無し）

- (2) 第三期長野地域スクラムビジョンの策定について

事務局

資料2—1～5について説明

坂城町山村町長

スクラムビジョンの表紙に、ビジョンの実施期間を入れてもらいたい。

## 事務局

ビジョンを修正させていただく。

## **4 意見交換**

### 須坂市三木市長

これからは、より市町村同士や公民の連携が重要となると考えており、長野地域スクラムビジョンについても、そういった視点で進めてもらいたい。

### 小布施町大宮町長

長野地域連携中枢都市圏としてのブランディングや情報発信について、具体的な議論を進めてもらいたい。

### 高山村藤沢村長

連携事業について、毎年少しずつ連携を進めている。非常に成果が上がっているものもあり、感謝している。

### 小川村染野村長

公共交通網構築事業について、新年度からのアルピコ交通の一部路線廃止は多くの村民の関心事、心配事であったが、長野市交通政策課担当者等と詳細に会議を進め、村民の要望等についても共有したことで、非常に充実した内容ができてきており、多くの村民から安心したとの言葉もいただいている。高齢者は移動手段として自家用車が無ければ何もできず、高校生は長野市内への通学者が多いことから、大変重要な内容であったが、新年度以降、大変充実した運行ができるとのことで、村民へ詳細に説明していきたい。

### 飯綱町土屋町長

職員人材確保事業について、令和8年4月採用の行政職5名のうち2名、保育職については5名中1名を採用することができた。今後は、社会人の他に新規卒業者についても対象とした事業実施に向けて調整中とのことで、非常に期待している。

### 信濃町鈴木町長

職員人材確保事業について、信濃町でも2名の採用を予定している。

また情報共有として、飯山市が幹事となっている信越自然郷という広域観光の事業にも参加している。新潟県妙高市も参加し、統一した観光エリアとして発信しているものであるが、信越自然郷の情報についても共有し、長野地域と一体となった取り組みができればよいのではないか。具体的な提案の際には協力をお願いしたい。

### 坂城町山村町長

長野市民病院から、救急車に医師が乗って現場や車内で治療することができるラピッド・ドクターカーの運用が3月末から始まると聞いている。長野市や須坂市、千曲市、坂城町が対象となると想定されるが、連携事業に近い取り組みかと思われる。中身を精査して、連携中枢都市圏の取組として進められないか検討してもらいたい。

地域振興局  
来年度の横断的課題について説明

以上